



情報管理体制及び利益相反管理体制の強化策、 コーポレート・ガバナンス強化に向けた取り組み状況について

2023年6月28日
株式会社アイ・アール ジャパンホールディングス（6035）



情報管理、業績予想値の算出及び公表に係る体制強化について

- アクセス権限管理の強化を含めた、情報管理体制の改善・強化を実施。インサイダー取引防止についても、関連する規程の見直しおよび周知徹底のための社内研修を実施し、役職員のコンプライアンス意識の浸透と徹底を強化。
- 新たに設置した「グループ予算・業績検討会議」が中心となって、グループ予算編成や実績の管理、業績予想の算出及び公表の可否等を検討する体制へと変更。

利益相反管理体制の強化について

- 新たに設置した「再発防止委員会」が中心となり、「アイ・アールジャパングループ利益相反管理方針」を制定。また、利益相反リスクに関する判断軸と判断プロセスを明文化した「利益相反管理規程」を制定し、利益相反管理体制の運用を開始。
- 利益相反管理については、「コンフリクト委員会」が中心となり運用を行い、運用状況については、内部監査部門及び常勤監査等委員がモニタリングを実施。また、今後は外部有識者による四半期のレビューも実施予定。

コーポレート・ガバナンスの強化について

- 当社グループの権限の分散を推進すべく、グループ各社の役割分担を明確化し、主要な子会社における独立性を確保する観点から、2022年11月より株式会社アイ・アールジャパンの代表取締役社長に北村雄一郎が就任し、新執行体制を開始。
- 2023年6月の株主総会後は、取締役6名中4名が独立性の高い社外取締役(うち2名は常勤監査等委員)で構成され、監督・牽制機能の強化を継続。



情報管理に係る体制強化の状況について

改善事項	対応事項	状況	今後の施策
<p>情報管理体制の改善・強化</p>	<ul style="list-style-type: none"> アクセス権限管理の精査を実施 アクセス権限変更履歴のデータベース化を開始 取締役会、営業会議、朝会等の各会議体で共有すべき情報の整理 グループ内部監査室による電子メールやサーバへのアクセスログの監査の実施 	<p>対応 継続</p>	<ul style="list-style-type: none"> アクセスログの異常検知システム導入 情報管理に関する社内教育、研修を実施予定 グループ内部監査室による電子メールやサーバへのアクセスログの監査の継続
<p>インサイダー取引防止のための研修及び教育の徹底</p>	<ul style="list-style-type: none"> インサイダー取引防止に係る規程見直しと周知徹底 外部の講師を招聘し、全ての役職員を対象としたインサイダー取引規制に関する研修を定期的実施 	<p>対応 継続</p>	<ul style="list-style-type: none"> 新たに入社する役職員への研修を継続実施 定期的に外部の講師を招聘しインサイダー取引規制に関する研修の継続実施
<p>内部通報制度の充実</p>	<ul style="list-style-type: none"> 内部通報制度に関する社内規定変更 第三者機関（外部法律事務所）の通報窓口設置 全役職員が閲覧するグループウェアへ通報先窓口を明示 内部通報制度に関する周知徹底のための研修実施 	<p>対応 継続</p>	<ul style="list-style-type: none"> 内部通報制度に関する周知徹底のための研修の継続実施



業績予想値の算出及び公表に係る体制強化について

改善事項	対応事項	状況	今後の施策
<p>業績予想値の算出及び公表について</p>	<ul style="list-style-type: none"> グループ予算管理の統括責任者である経営企画部長を議長とする、「グループ予算・業績検討会議」の設置 原則として、受注案件の件数や規模について、確度の高い見通しを立てることが難しい期初段階では業績予想値は非公表とする 	<p>対応継続</p>	<ul style="list-style-type: none"> 業績予想値の算出及び公表の可否並びにどのような算出方法がより適切であるかにつき、「グループ予算・業績検討会議」にて継続検討
<p>業績予想値の算出及び修正の検討プロセス</p>	<ul style="list-style-type: none"> 「グループ予算・業績検討会議」において、実績の進捗管理を定期的実施し、業績予想値の開示、修正要否について検討のうえ、取締役会へ答申 「グループ予算・業績検討会議」の検討プロセス明確化のための会議資料および議事録の保管 	<p>対応継続</p>	<ul style="list-style-type: none"> 「グループ予算・業績検討会議」の継続実施、左記施策のモニタリング
<p>業績予想値の算出及び修正検討のための必要情報の集約</p>	<ul style="list-style-type: none"> 「グループ予算・業績検討会議」の構成員に各グループ会社の事業部門責任者を中心として位置づけ、検討に当たり必要となる情報を漏れなく集約 グループ予算・業績予想値の算出に関して、集計範囲及び算出基準を設定 経理システムに登録する案件の進捗基準の明確化及び周知徹底を実施 	<p>対応継続</p>	<ul style="list-style-type: none"> 「グループ予算・業績検討会議」の継続実施、左記施策のモニタリング



利益相反管理体制の強化について

改善事項	対応事項	状況	今後の施策
<p>利益相反管理体制の整備</p>	<ul style="list-style-type: none"> 「再発防止委員会」を設置し、「IRJグループ利益相反管理方針」制定 利益相反リスクに関する判断軸と判断プロセスを明文化した「利益相反管理規程」を制定し、運用を開始 案件の受託可否又は利益相反回避措置を検討・判断する、「コンフリクト委員会」を設置（管理本部管掌取締役が委員長として統括） 「IRJ グループ利益相反管理方針」及び「利益相反管理規程」の運用の周知徹底を実施 	<p>対応 継続</p>	<ul style="list-style-type: none"> 「コンフリクト委員会」「再発防止委員会」を中心とした左記施策の運用継続 「IRJ グループ利益相反管理方針」及び「利益相反管理規程」の運用について、内部監査部門及び常勤監査等委員がモニタリング継続 利益相反の管理のため社内研修等、役職員への教育を毎年実施 外部有識者による四半期のレビューも今後実施予定
<p>利益相反管理の対象とする取引の類型化</p>	<ul style="list-style-type: none"> 利益相反管理の対象とする取引（対象取引）について、類型化を行い、対象取引に該当する類型として管理対象とする 	<p>対応 継続</p>	<ul style="list-style-type: none"> 「コンフリクト委員会」「再発防止委員会」を中心とした左記施策の運用継続 「グループリスク管理委員会」を新たに設置
<p>対象取引の特定及び管理に必要な情報の収集</p>	<ul style="list-style-type: none"> 当社グループのお客様へのコンタクト情報及びその他一切の情報を一元的に集約・共有するため、お客様へのコンタクト情報の収集、集約に関するマニュアルを策定し、グループ全役職員に対して周知徹底を実施 	<p>対応 継続</p>	<ul style="list-style-type: none"> 顧客情報を一元管理するために顧客管理システムの刷新を予定 「コンフリクト委員会」「再発防止委員会」を中心とした左記施策の運用継続 「グループリスク管理委員会」を新たに設置



ガバナンス体制の強化について

改善事項	対応事項	状況	今後の施策
<p>グループ全体の 権限移譲の推進</p>	<ul style="list-style-type: none"> グループ各社の役割分担を明確化し、独立性を確保する観点から、2022年11月より株式会社アイ・アールジャパンの代表取締役社長に、北村雄一郎、取締役副社長に石垣昭之輔が就任し新執行体制開始 	<p>対応 継続</p>	<ul style="list-style-type: none"> 新執行体制のもと、ガバナンス体制・内部統制の強化策を推進
<p>取締役会の 監督・牽制機能の強化</p>	<ul style="list-style-type: none"> 2023年6月の定時株主総会において、コーポレート・ガバナンス及びコンプライアンスに豊富な知見のある常勤の社外取締役（監査等委員）を追加選任予定 第三者機関のインタビュー形式による、取締役会評価の実施 株式会社アイ・アールジャパン役職員のうち、株式会社 JOIB と兼任しているものについては、管理部門以外は兼任を解消 	<p>対応 継続</p>	<ul style="list-style-type: none"> 定時株主総会後の取締役会は、取締役6名中4名が独立性の高い社外取締役（うち2名は常勤監査等委員）で構成され、監督・牽制機能の強化を実施
<p>管理部門及び 内部監査部門の強化</p>	<ul style="list-style-type: none"> 管理部門及び内部監査部門の人材確保及び拡充を実施中 	<p>対応 継続</p>	<ul style="list-style-type: none"> 管理部門及び内部監査部門の人材確保継続 2023年6月から新たにコンプライアンス室を設置 内部監査部門については監査等委員会への直接報告を行う、デュアルレポーティングラインも確保し、管理監督体制の強化を実施予定

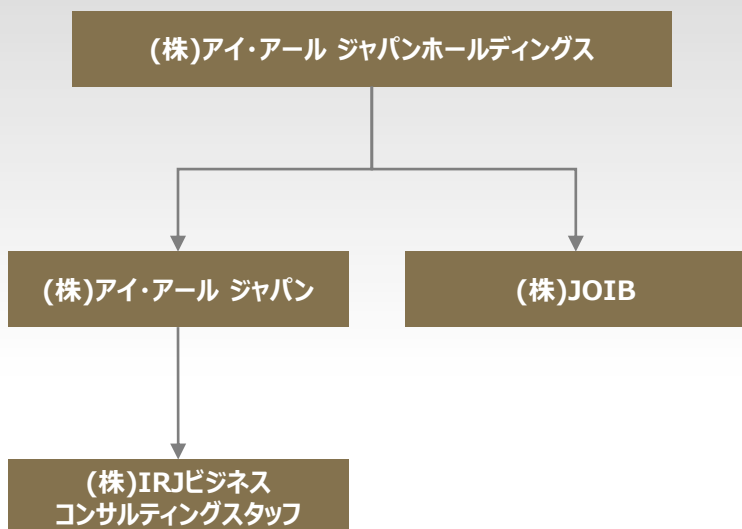


当社グループの新役員体制について

2022年11月より株式会社アイ・アールジャパンの代表取締役社長に北村雄一郎、取締役副社長に石垣昭之輔が就任し、新執行体制を開始

2023年6月の株主総会後は、取締役6名中4名が独立性の高い社外取締役(うち2名は常勤監査等委員)で構成され、監督・牽制機能の強化を継続

グループ体制



当社グループの新役員体制 (2023年6月16日付予定)

株式会社アイ・アールジャパンホールディングス

代表取締役社長・CEO *1	寺下 史郎
取締役	藤原 豊
社外取締役・常勤監査等委員 *1	大西 一史
社外取締役・監査等委員 *2	家森 信善
社外取締役・監査等委員 *1	能見 公一
社外取締役・常勤監査等委員 *1	木村 晃 新任

*1 : 指名・報酬諮問委員会 委員
*2 : 指名・報酬諮問委員会 委員長

株式会社アイ・アールジャパン

代表取締役社長	北村 雄一郎
取締役副社長	石垣 昭之輔
取締役	藤原 豊
取締役・監査等委員	大西 一史
社外取締役・監査等委員	高橋 則広
社外取締役・監査等委員	山田 善久 新任

株式会社JOIB

代表取締役社長	寺下 史郎
取締役	藤原 豊
常務執行役員	安積 正和
執行役員	磯和 祐一
取締役・監査等委員	大西 一史
社外取締役・監査等委員	高橋 則広
社外取締役・監査等委員	山田 善久 新任

株式会社IRJビジネスコンサルティングスタッフ

代表取締役社長	青山 幸彦
取締役	藤原 豊
取締役	若菜 行紀
監査役	大西 一史

Power of Equity

私たちアイ・アール ジャパンは、議決権の力を軸に資本市場の発展に向け、
付加価値の高いサービスを提供するコンサルティング企業です。

Power of Equity

IR Japan



「Power of Equity」 は、株式会社アイ・アールジャパンの登録商標です